

QUEEN OF REGGAE

ADV ¥6000-※Limited170枚

LAWSON チケット：L-CODE 22119
(数量限定につき、ご購入はお早めにお求め願います)

ADM ¥7000-

※15歳以下入場無料(保護者同伴に限る)

OPEN / CLOSE 16:00-20:30

※FOODブース・出店ブース
AFTER PARTY有り

Marcia Griffiths

Melody Life

JAPAN TOUR 2023 in MORIOKA

2023 9.23 SATURDAY

もりおか町家物語館
〒020-0827 岩手県盛岡市鉾屋町 10-8



-SPECIAL GUEST ARTIST-

MARCIA GRIFFITHS

From JAMAICA

GUEST SOUND BLAST STAR DEEJAY U-J TYSON★ALAIN★K-J
SOUND BUCK SHOT★RISING★BASS TRIBE★NORTHERN LIGHTS
BIG ECHO★SWEET RIDE★SHIZRY★MELTING POT★DON YUTA★YOSSY
★ ★ ★ ★ ★ DANCE CHICK CHICK CHERRY ★ ★ ★ ★ ★

TICKET INFO



raggaauto



game clothing

SoundChannel

FLASHPOINT



MARCIA GRIFFITHS



-Marica Griffith Profile-

レゲエにおいて女性シンガーは稀だが、成功した女性シンガーはさらに稀だ...
マーシャ・グリフィスは、今日まで世界で最も成功した女性レゲエ・アーティストであり、今年で59年の素晴らしいキャリアをもつ間違いなくジャマイカ音楽界のファースト・レディで
“Queen of Reggae Music” と称されている。

10代から、その非凡な才能が多くのプロデューサーに認められ、ジャマイカの名門レーベル、スタジオ・ワンのシンガーとしてのキャリアをスタート。

1968年、ここで彼女は初のNo.1ヒットであり、未だにフロアの定番である『Feel Like Jumping』をリリース。

またソロ活動の他に、1970年から1974年まではボブ・アンディとのデュオ『ボブ&マーシャ』、更にボブ・マーリー&ザ・ウェイラズを支えたバックシンガーのトリオ『I Threes』のメンバーとして活動を継続。

バニー・ウェイラーと組んで1982年にリリースされた『Electric Boogie』は7年の時を経て欧米で大ヒット、このダンスナンバーはアメリカでエレクトリック・スライド・ダンス・ブームの火付け役となった。

グリフィスは全部で18枚のソロアルバムと、ボブ・アンディとの5枚のデュエットアルバム（LIVEの2枚組CD『An Evening With Bob & Marcia』を含む）を発表しており、マーシャ・グリフィス・アンド・フレンズという様々なアーティストとのアルバムや、ザ・アイ・スリーとのアルバムもリリースしている。

常に音楽シーンの最前線に立ち続けてきた彼女は、2024年には音楽活動60周年を迎えるが、今年も新曲の発表やヨーロッパツアーなど精力的に活動を行なっていく予定である。

受賞歴

- 1994- ジャマイカ政府より、その音楽性の高さが認められ、国民栄誉賞を授与される
- 2019- ジャマイカ政府より、同国の音楽への貢献が認められ、ゴールド・アワードを授与される
- 2019- ジャマイカ・レゲエ産業協会より、同じ『I Three』のメンバーであるリタ・マーリー、ジュディ・モワットと共に、アイコン・アワードを授与される
- 2022- Irie FMよりリビング・レジェンド賞を授与される

SPONSORSHIP

raggaauto
ラガオート

